

道徳だより No.6



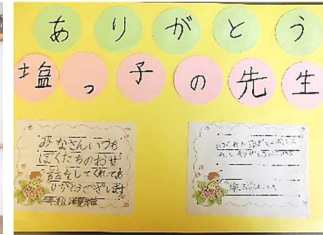
2022. 3. 8
高松市立塩江小学校

2月の道徳の日「ありがとうの日」

各学年でこれまでを振り返って、お世話になった方々について話し合いました。毎日、いろいろな方にお世話になっていることに気づき、感謝の気持ちを伝えました。日頃、なかなか言葉や態度で表すことのできない「ありがとう」の気持ちをしっかりと伝えることができました。

1年生

よろこんでくれてありがとうございます
まだお話しがよかったです
これからもしっかりと伝えて
ほかのひとにもお話しがよかったです



2年生と一緒に放課後子ども教室やしおっ子教室の先生方にお礼のお手紙を届けました。はじめは恥ずかしそうにしていた子どもたちも、相手が喜んでくれたことで、ありがとうを伝えてよかったと感じていました。

2年生

子ども教室の時などたくさんお世話になっていたから、おれいの手紙をわたせてよかったです。1年間ありがとうという気持ちになりました。これから、こんな気持ちをもっていきたいと思います。



放課後子ども教室の先生方には、お礼のお手紙を書きました。6年生には、プレゼントを作りました。それぞれにお世話になったことを思い浮かべながら、心を込めて準備をすることができました。

3年生

お礼を伝えた時うれいと言っていたので自分もうれくなりました。ありがとうをつたえると自分もいい気分になれたのでとても感ししていきいと思ひました。



いつも安心して学校生活を送ることができるのは、用務員さんや英語指導補助員の方のおかげだと気づきました。ありがとうの気持ちをきちんと伝えることの大切さに改めて気づきました。

4年生



いつもおいしい給食を作ってくださっている調理員さんに感謝の気持ちを手紙で伝えました。
知らないうちに自分たちの生活を支えてくれている人々がたくさんいることに改めて気づくことができました。

いつも調理員さんにおいしいごはんを作ってもらっているのだからこれからもありがとうの気持ちをもちながらごはんを食べたいです。ありがとうの気持ちを伝えられてうれしかったです。調理員さんがせいかく作ったごはんなのでできるかぎり食べ残しをしないようにこれからも食べていきたいです。

5年生

いつもぼくたちの見えないところで、ちいさの安全を守ってくれている人がいることを学びました。ちやくせつ伝えられてはいないから、もしあったときは、かんじの気持ちを伝えたいです。

塩江、安原の駐在さんと学校の健全育成委員さんに感謝状を贈りました。



安全に学校生活を送ることができるのは、見えないところで地域の方々が支え、見守ってくださっていることに改めて気づくことができました。

6年生

わたしは、運転手さんにバスの感謝の気持ちを伝えました。感謝状をわたすと、「ありがとう」といってくれて心があたたかくなりました。そしてバスにのるともう一回「ありがとうね」といってくれても心があたたかくなりました。あらためてバスの感謝を伝えると、感謝を伝えた人も感謝を伝えられた人も、心があたたかくなるのがわかったので、これからも進んで感謝の気持ちを伝えていきたいです。



いつも安全に、わたしたちを送ってきている運転手さんたちに、感謝状を贈りました。普段、何気なく乗っているバス・タクシーでも、自分を支えてくれている人の存在に気づくことができました。

3月の道徳の日

卒業式（3月16日）

6年生の卒業が間近となりました。卒業まで、在校生と卒業生が互いに感謝の気持ちを伝え合うとともに、みんなで協力して、よりよい校風をつくろうとする態度を養っていきます。また、それぞれが、進級、進学に向けて、気持ちよく1年を締めくることができるようにしていきたいです。

